

キーワード

- 気虚
- 気鬱
- 気逆
- 血虚
- 瘀血
- 水滯

鐘紡記念病院 和漢診療科 **新澤 敦**

問診表の臨床応用

多愁訴な症例に対する 気血水スコアの臨床応用

はじめに

日常の漢方診療の現場では、多彩な精神的ならびに身体的な不定愁訴を有する患者によく遭遇する。こうした症例には東洋医学的な診

断や治療が有用であるが、多愁訴ゆえにその鑑別には苦慮する。このような漢方的な病態把握が困難なケースに、気血水スコアを用いることは、多彩な症状を病態毎に整理することが出来、きわめて有

用である。

今回、多愁訴を呈した3症例を提示し、気血水スコア(表)を用いた診断の有用性を紹介する。

表 気血水スコア

気虚スコア			
身体がだるい	10	眼光・音声に力がない	6
気がない	10	舌が淡白紅・腫大	8
疲れやすい	10	脈が弱い	8
日中の睡気	6	腹力が軟弱	8
食欲不振	4	内臓のアトニー症状	10
風邪をひきやすい	8	小腹不仁	6
物事に驚きやすい	4	下痢傾向	4

判定基準：総計30点以上を気虚とする。

気鬱スコア			
抑うつ傾向	18	時間により症状が動く	8
頭重・頭冒感	8	朝起きにくく調子が出ない	8
喉のつかえ感	12	排ガスが多い	6
胸のつまった感じ	8	曖気(げっぷ)	4
季肋部のつかえ感	8	残尿感	4
腹部膨満感	8	腹部の鼓音	8

判定基準：総計30点以上を気鬱とする。

気逆スコア			
冷えのぼせ	14	物事に驚きやすい	6
動悸発作	8	焦躁感に襲われる	8
発作性の頭痛	8	顔面紅潮	10
嘔吐(悪心は少ない)	8	臍上悸	14
怒責を伴う咳嗽	10	下肢・四肢の冷え	4
腹痛発作	6	手掌足蹠の発汗	4

判定基準：総計30点以上を気逆とする。

血虚スコア			
集中力低下	6	顔色不良	10
不眠、睡眠障害	6	頭髮が抜けやすい	8
眼精疲労	12	皮膚の乾燥と荒れ、赤ざれ	14
めまい感	8	爪の異常	8
こむらがえり	10	知覚障害	6
過少月経・月経不順	6	腹直筋攣急	6

判定基準：総計30点以上を血虚とする。

瘀血スコア					
		男	女	男	女
眼瞼部の色素沈着	10	10	臍傍圧痛抵抗 左	5	5
顔面の色素沈着	2	2	臍傍圧痛抵抗 右	10	10
皮膚の甲錯	2	5	臍傍圧痛抵抗 正中	5	5
口唇の暗赤化	2	2	回盲部圧痛・抵抗	5	2
歯肉の暗赤化	10	5	S状部圧痛・抵抗	5	5
舌の暗赤紫化	10	10	季肋部圧痛・抵抗	5	5
細絡	5	5			
皮下溢血	2	10	痔疾	10	5
手掌紅斑	2	5	月経障害		10

判定基準：21点以上：瘀血病態、40点以上：重症の瘀血病態

水滯スコア			
身体の重い感じ	3	悪心・嘔吐	3
拍動性の頭痛	4	グル音の亢進	3
頭重感	3	朝のこわばり	7
車酔いしやすい	5	浮腫傾向・胃部振水音	15
めまい・めまい感	5	胸水・心のう水・腹水	15
立ちくらみ	5	臍上悸	5
水様の鼻汁	3	水瀉性下痢	5
唾液分泌過多	3	尿量減少	7
泡沫状の喀痰	4	多尿	5

判定基準：総計13点以上を水滯とする。

症例1：41歳、男性、会社員 **主訴**：全身倦怠感、頭痛、めまい、右耳周囲のしびれ、不眠

現病歴：1年前より新規事業に携わり、連日昼夜なく勤務していた。平成14年7月頃から、数秒間の意識消失発作を繰り返し、倦怠感、めまい感、頭痛も出現し就労困難となった。近医総合病院入院にて全身精査の結果、自律神経失調症、起立性低血圧と診断され抗不安薬、非カテコラミン系昇圧薬が処方されたが症状軽快せず、同年11月18日当科紹介受診。

和漢診療学的所見：

自覚症状；足腰が重い、気分がすぐれない、体に力が入らない。疲れやすいなど。
他覚所見；眼光に力がない、話す言葉に元気がない。
脈候；浮沈中間、虚実間

舌候；軽度腫大。暗赤調。乾湿中等度のやや厚い白苔を被る。

腹候；腹力やや実、両側腹直筋の軽度緊張、心下悸、臍上悸、臍下悸、臍傍の圧痛(図1)。

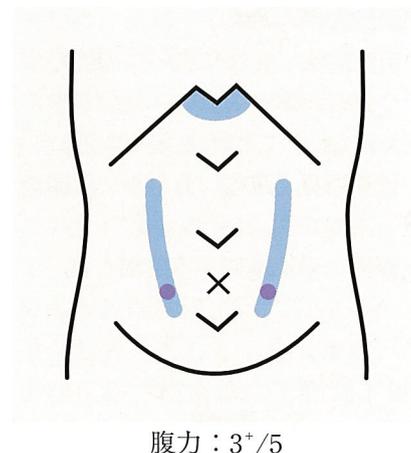
経過：主訴、自覚症状が多彩で病態の鑑別に苦慮したが、スコアでは全項目で陽性であったものの、気逆、水滯スコアが著しく基準値を超えており気逆、水滯が主病態と診断された。苓桂朮甘湯を処方したところ1週間後にはめまい感が半減した。さらなる水滯の改善を目標に沢瀉、猪苓を追加したところ諸症状は軽減し、服薬1ヵ月で復職が可能となった。近医併用薬は漸減中止されたが4ヵ月後には上記症状はほぼ消失した。スコア上、気逆、

水滯のみならず、他の項目も軒並み減少が確認された。

気血水スコアの推移：

気虚36→5点、気鬱34→9点、
 気逆58→21点、血虚31→6点、
 瘀血30→30点、水滯25→5点

図1



症例2：53歳、女性、無職 **主訴**：下腹部違和感、膀胱炎、関節痛、全身倦怠感

現病歴：約20年来、下腹部違和感を繰り返す。平成15年9月中旬より再燃した同症状に抗生物質が無効であったため、同年10月7日当科初診。また息子の受験を契機に原因不明の不眠、多関節痛、全身倦怠感が約3年来続いている。

和漢診療学的所見：

自覚症状；疲れやすい、風邪をひきやすい、足腰が重い、気力がない、体に力が入らない。寝付きが悪い。日によって症状が動く。冷えのぼせがあるなど。

脈候；浮沈中間、虚実間、弦
舌候；正常紅で舌尖が赤い。乾湿中等度の白苔を被る。

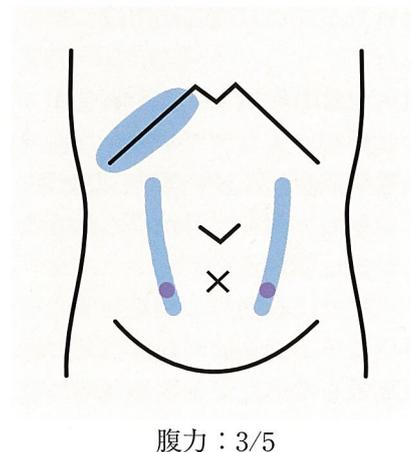
腹候；腹力中間、右胸脇苦満、両側腹直筋の軽度緊張、臍上悸、臍傍の圧痛を認める(図2)。

経過：スコアをみたところ気逆、瘀血、水滯スコアで陽性であった。これら3者が併存し胸脇苦満が存在することを考慮して、加味逍遙散6.0g/日、下腹部不快時のみ清心蓮子飲2.5g/回頓服投与としたところ、服薬1週間後には下腹部不快は消失し、疲れやすさや関節痛も少し楽とのことであった。服薬3週間で関節痛も含めて症状はほぼ消失した。

気血水スコアの推移：

気虚20→0点、気鬱20→4点、
 気逆36→18点、血虚21→12点、
 瘀血37→37点、水滯16→5点

図2



症例3：33歳、男性、公務員 主訴：全身倦怠感、息切れ、不安感

現病歴：平成13年10月頃より、約20年ぶりに喘息再燃。これを契機に倦怠感、息切れ、人混みの中での不安感が出現。近医精神神経科にて不安神経症との診断で抗不安薬、睡眠導入薬などが処方されたが、症状の軽減得られず同年4月16日当科初診。

和漢診療学的所見：

自覚症状；疲れやすい、恐怖心が強い、体がだるい、気分がすぐれない、いつも不安である。
他覚所見；眼光に力がない、顔色不良など。
脈候；浮沈中間、虚実間、弦

舌候；軽度腫大、やや淡白紅、乾湿中等度の白苔を被る。

腹候；腹力は中間、両側腹直筋の軽度緊張、小腹不仁を認める(図3)。

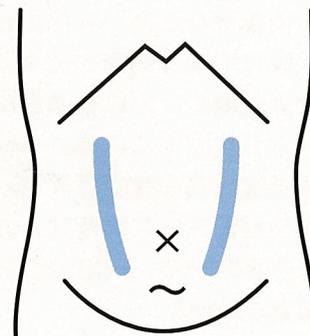
経過；スコアでは気虚、血虚スコア陽性。気血両虚の病態で精神不安を併せ持つことから加味帰脾湯を開始。1カ月の服用で不眠が軽減し睡眠導入薬を減量できた。3カ月後には抗不安薬を半量に減量でき、9カ月で両薬とも中止することができた。

気血水スコアの推移：

気虚40→19点、気鬱22→9点、

気逆18→11点、血虚30→11点、瘀血12→12点、水滯0→0点

図3



腹力：3/5

考察

ここで示した3症例とも、主訴に全身倦怠感が含まれるものの、症状が多彩であり、鑑別に苦慮した。そこで気血水スコアで病態整理を試みたところ、各々の病態が表され、同じ主訴であっても病態や有効処方異なる過程が明確に示された。

いずれの症例も複数の異常がみられたが、スコアで示された主要病態を目標に処方を選択した結果、その他の失調も改善が得られることが合わせて示された。

当科では右図のような問診表を用いている。初診時の診察前には重要ポイントを再確認したうえで、後にスコア化して患者の病態把握に努めている。POSシステムのsystem reviewに類するこの方法は手間と時間を要するが、診察のものを防ぐとともにsystematicな問診→診断を繰り返すことで、和漢診療学的診断法の体得にも有益と思われる。

まとめ

問診表、気血水スコアを用いることは、和漢診療学的な病態を明確にする上で大変有用である。実診療で鑑別に苦慮するケースや、

初学者が東洋医学的アプローチを実践する際などに大いに用いられるべきである。

<参考文献>

1. 寺澤捷年：症例から学ぶ和漢診療学 第2版, p16, 医学書院, 東京, 1998.

和漢問診表		平成 年 月 日	
氏名	年齢	男・女	
いま、あなたの一番つらい症状をお書きください。		体重	身長
1)		血压	体温
2)		脈拍	
3)			
4)			
5)			
治療を受けて症状は変わ	10 たいへんよくなった	701 寒がり	702 暑がり
11 よくなった	12 少しよい	704 冷える(背中、腰から下、手、足)	705 熱い(背中、腰から下、手、足)
13 変わらない	14 悪くなった	706 のぼせやすい	707 手足がほてる(手、手のひら、足の裏、足先)
アレルギーがありますか	1702 ない	708 熱いものが好き(風呂、食べ物)	709 冷たいものが好き(風呂、食べ物)
最近の症状について、次		710 体、ことに背中が急に暑くなったたり寒くなったたりする	711 足は冷えるが顔や頭がのぼせることがある
全	101 疲れやすい	801 口が粘る	802 物がにがく感じる
般	104 体が重い	804 口が乾く	805 のどが渇き水をよく飲む
	107 物忘れが多い	806 吐き気がする	807 口内炎がでやすい
	110 風邪をひきやすい	809 口臭が強い	810 歯痛がある
	113 憂鬱である	901 頭痛がする(ズキズキ、キリキリ、しめつけられる、吐き気を伴う)	902 頭痛の場所(頭頂部、こめかみ、前額部、口の奥、頭全体)
	116 イライラする	903 頭痛に時間帯がある(朝方、夕方、一日中、食後)	904 人混みに出ると痛む
	119 横になるとつ	905 天候に左右される	906 めまいがする
	122 恐怖心が強い	908 頭が重い(朝方、夕方、一日中、食後)	909 ふわふわした感じがする
	125 翌朝疲れが残る	910 頭を帽子をかぶっている気がする	911 突然頭痛がする
	128 何となくソワ	1001 シミがでる	1002 顔色が悪い(青白い、黄色い)
	131 集中力がない	1004 目の調子が悪い(かすむ、かゆい、痛い、涙がでる)	1003 赤ら顔になる
大	201 毎日1回普通便	1101 耳鳴りがする	1102 耳が聞こえにくい
便	203 軟らかい便が	1104 鼻水がでる	1105 鼻つまりがする
	205 下痢と便秘が	1107 のどが痛む	1108 のどに物がつかえている感じがする
	208 痔(痔)があ	1109 のどが乾燥する、イガイガする	1110 声がかすれる
小	301 異常がない	1201 首がこる	1202 肩がこる(右、左、両方)
便	304 尿が出るまで	1204 咳が多い(水のように、粘っこい、白色、黄色、緑色、黒色、血液が混じる)	1203 咳がでる
	306 残尿感がある	1205 息切れがする	1206 動悸がする
食	401 普通	1208 胸がつまる	1209 胸がややもやする
	404 食後に腹が張	1211 腹からなにかが突き上げてくる感じがする	1212 呼吸が苦しい
	407 胃や油っこい	1213 腹がまっ赤になる程咳こむ	
	410 お酒をよく飲	1301 ケツプがでる	1302 胸やけがする
事	413 よくおぼ	1304 みぞおちが痛む	1305 わき腹が重苦しい(右、左)
	414 よくおぼ	1307 腹が痛む(臍の回り、下腹部)	1308 腹が張る
	415 よくおぼ	1310 腹の中がモクモク動く	1311 走るとゴロゴロ音がする
	416 よくおぼ	1312 すっぱい水が上がってくる	1313 嘔吐する
	417 よくおぼ	1303 みぞおちが重苦しい	1306 わき腹が痛む(右、左)
	418 よくおぼ	1309 腹がゴロゴロ鳴る	1207 胸が痛む
	419 よくおぼ	1312 すっぱい水が上がってくる	1210 セイゼイする
	420 よくおぼ	1313 嘔吐する	1314 おならが多い
腰	1801 腰が痛い(前後屈すると、側屈すると、立っていると、歩くと、寝ていても)	1801 腰が痛い(前後屈すると、側屈すると、立っていると、歩くと、寝ていても)	1802 腰が重い
背	1802 腰が重い	1803 腰が寒い	1804 背中が痛む
	1803 腰が寒い	1804 背中が痛む	1805 背中が張る
	1804 背中が痛む	1805 背中が張る	1806 背中が寒い
尻	1401 虚勢がでる(乾燥している、ジクジクしている、固い)	1402 皮膚がかゆい	1403 おできや吹き出物がある
	1402 皮膚がかゆい	1403 おできや吹き出物がある	1404 皮膚がカサカサする
	1403 おできや吹き出物がある	1404 皮膚がカサカサする	1405 赤みがある
	1404 皮膚がカサカサする	1405 赤みがある	1406 皮膚が乾燥する
	1405 赤みがある	1406 皮膚が乾燥する	1407 皮膚がむしむしする
	1406 皮膚が乾燥する	1407 皮膚がむしむしする	1408 皮膚が赤くなる
	1407 皮膚がむしむしする	1408 皮膚が赤くなる	1409 皮膚が白くなる
	1408 皮膚が赤くなる	1409 皮膚が白くなる	1410 皮膚が黒くなる
	1409 皮膚が白くなる	1410 皮膚が黒くなる	1411 皮膚が黄色くなる
	1410 皮膚が黒くなる	1411 皮膚が黄色くなる	1412 皮膚が青くなる
	1411 皮膚が黄色くなる	1412 皮膚が青くなる	1413 皮膚が紫くなる
	1412 皮膚が青くなる	1413 皮膚が紫くなる	1414 皮膚が黒くなる
	1413 皮膚が紫くなる	1414 皮膚が黒くなる	1415 皮膚が赤くなる
	1414 皮膚が黒くなる	1415 皮膚が赤くなる	1416 皮膚が白くなる
	1415 皮膚が赤くなる	1416 皮膚が白くなる	1417 皮膚が黒くなる
	1416 皮膚が白くなる	1417 皮膚が黒くなる	1418 皮膚が赤くなる
	1417 皮膚が黒くなる	1418 皮膚が赤くなる	1419 皮膚が白くなる
	1418 皮膚が赤くなる	1419 皮膚が白くなる	1420 皮膚が黒くなる
	1419 皮膚が白くなる	1420 皮膚が黒くなる	1421 皮膚が赤くなる
	1420 皮膚が黒くなる	1421 皮膚が赤くなる	1422 皮膚が白くなる
	1421 皮膚が赤くなる	1422 皮膚が白くなる	1423 皮膚が黒くなる
	1422 皮膚が白くなる	1423 皮膚が黒くなる	1424 皮膚が赤くなる
	1423 皮膚が黒くなる	1424 皮膚が赤くなる	1425 皮膚が白くなる
	1424 皮膚が赤くなる	1425 皮膚が白くなる	1426 皮膚が黒くなる
	1425 皮膚が白くなる	1426 皮膚が黒くなる	1427 皮膚が赤くなる
	1426 皮膚が黒くなる	1427 皮膚が赤くなる	1428 皮膚が白くなる
	1427 皮膚が赤くなる	1428 皮膚が白くなる	1429 皮膚が黒くなる
	1428 皮膚が白くなる	1429 皮膚が黒くなる	1430 皮膚が赤くなる
	1429 皮膚が黒くなる	1430 皮膚が赤くなる	1431 皮膚が白くなる
	1430 皮膚が赤くなる	1431 皮膚が白くなる	1432 皮膚が黒くなる
	1431 皮膚が白くなる	1432 皮膚が黒くなる	1433 皮膚が赤くなる
	1432 皮膚が黒くなる	1433 皮膚が赤くなる	1434 皮膚が白くなる
	1433 皮膚が赤くなる	1434 皮膚が白くなる	1435 皮膚が黒くなる
	1434 皮膚が白くなる	1435 皮膚が黒くなる	1436 皮膚が赤くなる
	1435 皮膚が黒くなる	1436 皮膚が赤くなる	1437 皮膚が白くなる
	1436 皮膚が赤くなる	1437 皮膚が白くなる	1438 皮膚が黒くなる
	1437 皮膚が白くなる	1438 皮膚が黒くなる	1439 皮膚が赤くなる
	1438 皮膚が黒くなる	1439 皮膚が赤くなる	1440 皮膚が白くなる
	1439 皮膚が赤くなる	1440 皮膚が白くなる	1441 皮膚が黒くなる
	1440 皮膚が白くなる	1441 皮膚が黒くなる	1442 皮膚が赤くなる
	1441 皮膚が黒くなる	1442 皮膚が赤くなる	1443 皮膚が白くなる
	1442 皮膚が赤くなる	1443 皮膚が白くなる	1444 皮膚が黒くなる
	1443 皮膚が白くなる	1444 皮膚が黒くなる	1445 皮膚が赤くなる
	1444 皮膚が黒くなる	1445 皮膚が赤くなる	1446 皮膚が白くなる
	1445 皮膚が赤くなる	1446 皮膚が白くなる	1447 皮膚が黒くなる
	1446 皮膚が白くなる	1447 皮膚が黒くなる	1448 皮膚が赤くなる
	1447 皮膚が黒くなる	1448 皮膚が赤くなる	1449 皮膚が白くなる
	1448 皮膚が赤くなる	1449 皮膚が白くなる	1450 皮膚が黒くなる
	1449 皮膚が白くなる	1450 皮膚が黒くなる	1451 皮膚が赤くなる
	1450 皮膚が黒くなる	1451 皮膚が赤くなる	1452 皮膚が白くなる
	1451 皮膚が赤くなる	1452 皮膚が白くなる	1453 皮膚が黒くなる
	1452 皮膚が白くなる	1453 皮膚が黒くなる	1454 皮膚が赤くなる
	1453 皮膚が黒くなる	1454 皮膚が赤くなる	1455 皮膚が白くなる
	1454 皮膚が赤くなる	1455 皮膚が白くなる	1456 皮膚が黒くなる
	1455 皮膚が白くなる	1456 皮膚が黒くなる	1457 皮膚が赤くなる
	1456 皮膚が黒くなる	1457 皮膚が赤くなる	1458 皮膚が白くなる
	1457 皮膚が赤くなる	1458 皮膚が白くなる	1459 皮膚が黒くなる
	1458 皮膚が白くなる	1459 皮膚が黒くなる	1460 皮膚が赤くなる
	1459 皮膚が黒くなる	1460 皮膚が赤くなる	1461 皮膚が白くなる
	1460 皮膚が赤くなる	1461 皮膚が白くなる	1462 皮膚が黒くなる
	1461 皮膚が白くなる	1462 皮膚が黒くなる	1463 皮膚が赤くなる
	1462 皮膚が黒くなる	1463 皮膚が赤くなる	1464 皮膚が白くなる
	1463 皮膚が赤くなる	1464 皮膚が白くなる	1465 皮膚が黒くなる
	1464 皮膚が白くなる	1465 皮膚が黒くなる	1466 皮膚が赤くなる
	1465 皮膚が黒くなる	1466 皮膚が赤くなる	1467 皮膚が白くなる
	1466 皮膚が赤くなる	1467 皮膚が白くなる	1468 皮膚が黒くなる
	1467 皮膚が白くなる	1468 皮膚が黒くなる	1469 皮膚が赤くなる
	1468 皮膚が黒くなる	1469 皮膚が赤くなる	1470 皮膚が白くなる
	1469 皮膚が赤くなる	1470 皮膚が白くなる	1471 皮膚が黒くなる
	1470 皮膚が白くなる	1471 皮膚が黒くなる	1472 皮膚が赤くなる
	1471 皮膚が黒くなる	1472 皮膚が赤くなる	1473 皮膚が白くなる
	1472 皮膚が赤くなる	1473 皮膚が白くなる	1474 皮膚が黒くなる
	1473 皮膚が白くなる	1474 皮膚が黒くなる	1475 皮膚が赤くなる
	1474 皮膚が黒くなる	1475 皮膚が赤くなる	1476 皮膚が白くなる
	1475 皮膚が赤くなる	1476 皮膚が白くなる	1477 皮膚が黒くなる
	1476 皮膚が白くなる	1477 皮膚が黒くなる	1478 皮膚が赤くなる
	1477 皮膚が黒くなる	1478 皮膚が赤くなる	1479 皮膚が白くなる
	1478 皮膚が赤くなる	1479 皮膚が白くなる	1480 皮膚が黒くなる
	1479 皮膚が白くなる	1480 皮膚が黒くなる	1481 皮膚が赤くなる
	1480 皮膚が黒くなる	1481 皮膚が赤くなる	1482 皮膚が白くなる
	1481 皮膚が赤くなる	1482 皮膚が白くなる	1483 皮膚が黒くなる
	1482 皮膚が白くなる	1483 皮膚が黒くなる	1484 皮膚が赤くなる
	1483 皮膚が黒くなる	1484 皮膚が赤くなる	1485 皮膚が白くなる
	1484 皮膚が赤くなる	1485 皮膚が白くなる	1486 皮膚が黒くなる
	1485 皮膚が白くなる	1486 皮膚が黒くなる	1487 皮膚が赤くなる
	1486 皮膚が黒くなる	1487 皮膚が赤くなる	1488 皮膚が白くなる
	1487 皮膚が赤くなる	1488 皮膚が白くなる	1489 皮膚が黒くなる
	1488 皮膚が白くなる	1489 皮膚が黒くなる	1490 皮膚が赤くなる
	1489 皮膚が黒くなる	1490 皮膚が赤くなる	1491 皮膚が白くなる
	1490 皮膚が赤くなる	1491 皮膚が白くなる	1492 皮膚が黒くなる
	1491 皮膚が白くなる	1492 皮膚が黒くなる	1493 皮膚が赤くなる
	1492 皮膚が黒くなる	1493 皮膚が赤くなる	1494 皮膚が白くなる
	1493 皮膚が赤くなる	1494 皮膚が白くなる	1495 皮膚が黒くなる
	1494 皮膚が白くなる	1495 皮膚が黒くなる	1496 皮膚が赤くなる
	1495 皮膚が黒くなる	1496 皮膚が赤くなる	1497 皮膚が白くなる
	1496 皮膚が赤くなる	1497 皮膚が白くなる	1498 皮膚が黒くなる
	1497 皮膚が白くなる	1498 皮膚が黒くなる	1499 皮膚が赤くなる
	1498 皮膚が黒くなる	1499 皮膚が赤くなる	1500 皮膚が白くなる